

2026年3月卒業時アンケート集計結果（まとめ）

2026年5月27日

(0) 回答状況

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	前年度
回答者数	749	106	183	179	34	1251	1258
卒業者数	801	118	199	192	36	1346	1374
回答率	93.5%	89.8%	92.0%	93.2%	94.4%	92.9%	91.6%

※学位記授与式の当日にCUC PORTALのアンケート機能を用いて実施した。

(1) 大学生活を通じて、「専門的な知識・技能」が身に付いたと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	前年度
a. 当てはまる	440	67	111	100	13	731	734
	58.7%	63.2%	60.7%	55.9%	38.2%	58.4%	58.7%
b. どちらかと言えば当てはまる	276	33	62	70	21	462	469
	36.8%	31.1%	33.9%	39.1%	61.8%	36.9%	37.5%
c. どちらかと言えば当てはまらない	26	5	9	9	0	49	39
	3.5%	4.7%	4.9%	5.0%	0.0%	3.9%	3.1%
d. 当てはまらない	7	1	1	0	0	9	16
	0.9%	0.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.7%	1.3%

(2) 大学生活を通じて、「幅広い教養」が身に付いたと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	前年度
a. 当てはまる	444	64	117	108	16	749	762
	59.3%	60.4%	63.9%	60.3%	47.1%	59.9%	60.9%
b. どちらかと言えば当てはまる	268	37	56	65	17	443	434
	35.8%	34.9%	30.6%	36.3%	50.0%	35.4%	34.7%
c. どちらかと言えば当てはまらない	28	4	8	6	1	47	49
	3.7%	3.8%	4.4%	3.4%	2.9%	3.8%	3.9%
d. 当てはまらない	9	1	2	0	0	12	13
	1.2%	0.9%	1.1%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%

(3) 大学生活を通じて、「高い倫理観」が身に付いたと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	前年度
a. 当てはまる	416	59	113	102	14	704	707
	55.5%	55.7%	61.7%	57.0%	41.2%	56.3%	56.5%
b. どちらかと言えば当てはまる	283	40	60	69	16	468	483
	37.8%	37.7%	32.8%	38.5%	47.1%	37.4%	38.6%
c. どちらかと言えば当てはまらない	41	7	10	7	2	67	52
	5.5%	6.6%	5.5%	3.9%	5.9%	5.4%	4.2%
d. 当てはまらない	9	0	0	1	2	12	16
	1.2%	0.0%	0.0%	0.6%	5.9%	1.0%	1.3%

(4) 次のうち、大学生活で、積極的に取り組んできたことは何ですか？ ＜複数選択可＞

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体
a. 全学共通の基盤となる学び（CUC基盤教育科目群）	348	36	69	80	14	547
	46.5%	34.0%	37.7%	44.7%	41.2%	43.7%
b. 所属学科の専門的な学び	180	35	52	40	6	313
	24.0%	33.0%	28.4%	22.3%	17.6%	25.0%
c. ゼミナール	395	74	109	90	6	674
	52.7%	69.8%	59.6%	50.3%	17.6%	53.9%
d. 授業以外の教育プログラム（全学共通プログラム含む）	27	4	13	13	2	59
	3.6%	3.8%	7.1%	7.3%	5.9%	4.7%
e. 資格取得	149	9	6	21	5	190
	19.9%	8.5%	3.3%	11.7%	14.7%	15.2%
f. 国際交流	23	1	3	8	17	52
	3.1%	0.9%	1.6%	4.5%	50.0%	4.2%
g. 学生自治会・部活動・サークル活動	108	19	23	30	6	186
	14.4%	17.9%	12.6%	16.8%	17.6%	14.9%
h. 学外活動（アルバイト含む）	214	36	53	63	12	378
	28.6%	34.0%	29.0%	35.2%	35.3%	30.2%
i. 就職活動	132	18	20	20	6	196
	17.6%	17.0%	10.9%	11.2%	17.6%	15.7%
j. その他	10	0	5	9	2	26
	1.3%	0.0%	2.7%	5.0%	5.9%	2.1%
k. 特になし	13	3	1	0	1	18
	1.7%	2.8%	0.5%	0.0%	2.9%	1.4%

- (5) 次のうち、大学生活を通じて、成長を実感している能力要素を教えてください ＜複数選択可＞

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体
a. 専門的な知識・技能	485	72	112	88	15	772
	64.8%	67.9%	61.2%	49.2%	44.1%	61.7%
b. 普遍的な知識・技能	287	41	61	78	11	478
	38.3%	38.7%	33.3%	43.6%	32.4%	38.2%
c. 相互理解・コミュニケーション力	337	50	112	105	23	627
	45.0%	47.2%	61.2%	58.7%	67.6%	50.1%
d. チャレンジ精神・実践力	209	43	70	66	16	404
	27.9%	40.6%	38.3%	36.9%	47.1%	32.3%
e. 主体性・責任感	160	26	53	47	7	293
	21.4%	24.5%	29.0%	26.3%	20.6%	23.4%
f. 社会規範意識・誠実さ	111	16	33	34	6	200
	14.8%	15.1%	18.0%	19.0%	17.6%	16.0%

- (6) 本学の教育は満足できるものであったと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	前年度
a. 当てはまる	473	74	123	107	19	796	787
	63.2%	69.8%	67.2%	59.8%	55.9%	63.6%	62.9%
b. どちらかと言えば当てはまる	246	26	54	64	14	404	423
	32.8%	24.5%	29.5%	35.8%	41.2%	32.3%	33.8%
c. どちらかと言えば当てはまらない	23	4	4	8	1	40	40
	3.1%	3.8%	2.2%	4.5%	2.9%	3.2%	3.2%
d. 当てはまらない	7	2	2	0	0	11	8
	0.9%	1.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%

- (7) 上記(6)で選択した理由を記載してください。

自由記述のため割愛

- (8) 本学の大学生活は満足できるものであったと思いますか？

	商経	政策情報	サービス創造	人間社会	国際教養	全体	前年度
a. 当てはまる	503	76	126	113	21	839	840
	67.2%	71.7%	68.9%	63.1%	61.8%	67.1%	67.1%
b. どちらかと言えば当てはまる	217	25	53	62	13	370	382
	29.0%	23.6%	29.0%	34.6%	38.2%	29.6%	30.5%
c. どちらかと言えば当てはまらない	25	4	3	4	0	36	29
	3.3%	3.8%	1.6%	2.2%	0.0%	2.9%	2.3%
d. 当てはまらない	4	1	1	0	0	6	7
	0.5%	0.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.6%

- (9) 上記(8)で選択した理由を記載してください。

自由記述のため割愛

- (10) 最後に、本学に対するご意見についてお伺いします。

自由記述のため割愛

<総括>

- ・回答率は全体で92.9%と高く、前年度（91.6%）を上回った。すべての学部で89%以上の回答率を確保しており、卒業生の意識や満足度を把握するうえで十分な回答数が得られている。
- ・「専門的な知識・技能」「幅広い教養」「高い倫理観」について、大学生活を通じて身に付いたかという設問に対し、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した学生は、それぞれ95.3%、95.3%、93.7%となった。前年度と比較すると、「専門的な知識・技能」はほぼ同水準（95.6%→95.3%）、「幅広い教養」は微増（95.1%→95.3%）であった一方、「高い倫理観」はやや低下（94.6%→93.7%）したものの、いずれも9割を超える高い評価を維持している。
- ・大学生活を通じて成長を実感した能力としては、「専門的な知識・技能」（61.7%）、「相互理解・コミュニケーション力」（50.1%）が高い割合を占めており、本学の教育が専門性の修得だけでなく、他者と協働する力の育成にも一定の成果を上げていることがうかがえる。
- ・本学の教育に対する満足度について、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した学生は95.9%となり、前年度（96.5%）と比較してわずかに低下したものの、引き続き非常に高い水準を維持している。また、大学生活全体の満足度についても96.7%が肯定的な回答を示しており、前年度（97.2%）と同様に高い評価が得られた。
- ・教育活動の見直し見直しについて検討した結果、アセスメントプランの達成水準を上回っており、本学の教育の質が高い水準で担保されていることから、引き続き、学生の可能性を最大限に伸ばし成長を実感できる学修者本位の教育を継続していくことが確認された。（一部の設問結果については、今後も注視し、継続的に教育改善の検討を行うことも確認された）